



帯小の窓

帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成30年7月6日
NO 13

「見せる化」と「改善」で 一歩前へ

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

今回は4年1組で道徳科の授業を公開

対話的で深い学びへ (多くの考え方と出会える道徳) に

6月25日(月)に「道徳科」の研究授業が行われたのは先週の事、NO12でもお知らせしました。今回は4年1組で研究授業が行われました。4年生は、3年間の積み上げを生かし、見通しをもって、道徳的な価値を見つけ出し、多様な感じ方や考え方を学級の中で表現し合いながら個々の道徳的な心情と向き合っていました。

道徳の授業に正解はありませんが、教科書の読み物資料には児童に気付いてほしい「道徳的価値」(思いやり・友情など)が含まれており、それに気づくことはそれほど難しくはありません。むしろ、『わかりきっている。』と思う児童が大多数です。

しかし、これを現実の生活の中の自分事としてとらえ直し、授業の中で様々な角度から考え、それを表現し合いながら、自分ならどうするか、どうしたいかという道徳的実践意欲にまで高めていくことが授業の最終的なねらいです。学校生活や社会生活の中での実践の判断材料を得た上で、様々な経験をもとに豊かにしていくという意味で、道徳科の時間は子どもたちの人格形成に大きく寄与しています。



作文交流

学年の目標を意識して

著名な哲学者パスカルの言葉に「しっかり書けるということは しっかり考えられるということ」があります。書くことと考えることは深く関係しており、文章を書くことによって考える力も鍛えられます。例年、学力向上チームの企画で年間2回行われている全校作文交流の今回のテーマは「1学期の思い出」でした。期間限定ではありますが全校的な取組として定着しています。現在、児童玄関ホールに掲示されています。

それぞれの達成目標を意識した指導により、どの作品も達成度の高いものばかりです。掲示されているのは代表作品のみですが、児童がお互いに高め合えるそんなきっかけとしていく取組です。





久しぶりの青空に思わずシャッター
運動会直後の8日(金)を最後に最高気温が20℃
を超えない日が21日までつづきました。22日の
早朝、100ランド上空の青空がさわやかでした。

心あったか 行動きびきび けじめしっかり



1年生英語活動(イラナさんと) 6月22日(金)
気持ちを表現する英語をゲーム感覚で、楽しさを爆発
させていた1年2組の児童



今年度のトップバッター 6月21日(木)4年生
今年度最初のバス学習「郷土体験学習」にでかけまし
た。あいにくの雨模様ではありましたが、教室ではで
きない有意義な学習をしてきました。

意欲と励みにつな
がるあたたかく、て
いねいなコメント
をありがとうございました
いました!

かがや木・・おうちの方から・・

子どもたちへ ~運動会編~

5月「1年生を迎える会」の児童の心のふりかえりか
ら、6月「運動会」のおうちの方々から子どもたちへの
気持ちのこもったコメントに代わりました。やさしい・
緑色のハートが茂るかがや木が玄関ホールにあらわれま
した。お忙しい中ご協力いただき感謝いたします。



~修学旅行に同行して~

雨の帯広からスタートした修学旅行でしたが、札幌での雨・風は午
後にはほぼ収まりました。空が6年生の思い出作りの味方してくれ
ました。2日目は傘を持ち歩く必要がありませんでした。下にあるの
は2日間の行程です。時間のゆとりは心のゆとりを生み出します。見
学場所を最小限にとどめることで、6年生20名もお互いの役割を自
覚し、みんなで話し合ってきた準備と計画を意識して動くことができ
ました。「みんなが楽しい」ということを念頭において、周囲やお互
いを思いやる姿に心を動かされる場面もありました。出かける前に話
し合い準備してきた役割を一生懸命誠実にやっている姿を、これから
の学校生活でどんどんと下級生にも示してほしいと思いました。



大通公園テレビ塔前で 6月27日(水)
自主研修の一環で札幌の方に帯広にちな
んだ質問をする。



大倉山で 6月28日(木)
全員でリフトに乗り頂上へ、札幌市
街の眺望も楽しみました。

27日 列車 帯広発 → 札幌市内(バス移動) → 28日 列車 帯広着

◆1日目

新札幌発の札幌市内グループ別自主研修
定山渓での宿泊研修

◆2日目

札幌芸術の森でのサンドブラストによるタンブラー作り体験実習
大倉山展望台見学とウィンタースポーツミュージアム見学・体験